



令和5年9月号

摂津ポッポせんりおか保育園

まだまだ暑い日が続きますが、日の長さも徐々に短くなりいよいよ秋がやってきました。「食欲の秋」と言われるように、お米や果物など、これから旬をむかえる食べ物の自然の味や香りを感じて秋を味わいましょう。



～中秋の名月 9月29日～

旧暦の8月15日の月(十五夜)を中秋の名月と呼びます。この日は、秋の澄んだ空気で月がはっきり見え、1年中でいちばん美しいといわれています。

昔、中国から美しい月を見て楽しむ風習が伝わり、平安時代の宮中で月を見ながら和歌や音楽を催す「月見」が流行しました。



また収穫を喜び、畑の恵みを月に感謝する意味もあり、里芋やさつま芋をお供えすることから「いも名月」ともいわれています。

～8月食育活動～

ちゅうりっぷ・たんぽぽ組はパイナップルの観察をし、すみれ・さくら・ゆり・ばら組は食べ物のクイズをしました。

パイナップルの観察は最初はパイナップルの重さや皮の感触に驚いていましたが、その後、みんな思い思いに匂いを嗅いだりして楽しんでいました。目の前で栄養士がパイナップルを切り分け、みんなで食べました。みんなパクパク食べて、おかわりをしていました。

すみれ組はいくつかヒントを出して何の野菜や果物かを答えるクイズをしました。みんな、最初は難しくなかなか答えられませんでした。担任の先生からさらにヒントを出してもらうといくつも答えを言って楽しんでいました。

さくら・ゆり・ばら組は野菜の写真の中から夏野菜を当てるクイズをしました。自分たちが保育園で育てていたり、お店や料理に入っているのを見たことがある野菜を思い出しながら一生懸命答えていました。

